

実施日 令和3年1月13日(水)

生徒・保護者のみなさんへ

「令和2年度中学生チャレンジテスト(1・2年生)」を実施します。

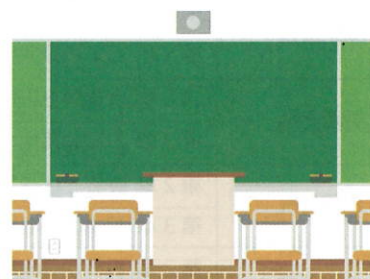
大阪府教育委員会

実施の目的

- 大阪府教育委員会、市町村教育委員会及び学校が、生徒の学力の状況をつかむことで、教育の成果と課題を明らかにし、今後の教育にいかします。
- 生徒のみなさんが、自分の学習の到達状況を正しく知ることにより、自分の学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高めます。
- 大阪府教育委員会が、調査結果を使って、大阪府公立高等学校入学者選抜の調査書に記載する評定が、公平性の高いものであるかどうかを確認する資料を作成し、市町村教育委員会と学校に提供します。

実施内容

- 対象：府内の市町村立中学校、義務教育学校後期課程及び府立中学校並びに支援学校中学部の第1学年、第2学年の生徒
- 教科：第1学年 国語、数学、英語
第2学年 国語、社会、数学、理科、英語
(英語は、第1・2学年ともリスニング問題を含む)
- 出題形式：選択式問題(選択肢から選んで答える問題)
短答式問題(短い語句や数値等で答える問題)
記述式問題(長い語句や文章等で答える問題)
- 実施時間：1教科あたり 45分



時間割

◆ 第1学年

1時限目	2時限目	3時限目
国語	数学	英語

◆ 第2学年

1時限目	2時限目	3時限目	4時限目	5時限目
国語	社会	数学	理科	英語

※各教科45分です。開始時刻は、各学校で決めます。

結果の提供

◇ 結果は、生徒一人ひとりに個人票で提供されます。(令和3年3月中に学校から提供される予定です。)

生徒のみなさんに提供される個人票のイメージ

個人票には、以下の内容が記載されています

- 1 大阪府全体の得点ごとの生徒の割合
- 2 問題形式別のあなたの得点、大阪府の平均点
- 3 問題領域別のあなたの得点、大阪府の平均点
- 4 問題ごとのあなたの結果、大阪府の正答率等

個人票は、今後の学習に活用できます

- ◇ 自分の学習の得意なところや苦手なところがわかります。
- ◇ 間違った問題にもう一度取り組んだり、苦手分野の復習につなげたりすることができます。

※個人票に記載された内容に関するお問い合わせは、学校から示された期間内に学校に申し出てください。